



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和5年9月第1回市長定例記者会見

- ・日時 令和5年9月1日(金)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 「手話言語の国際デー」に合わせて伊香保温泉石段だんだん広場等をブルーにライトアップします(資料1)
- 2 渋川市役所本庁舎の駐車場で第1回公共空間等を活用した実証実験を実施します(資料2)
- 3 令和5年度 一般会計補正予算(第4号)案のフレーム(資料3)
- 4 高校生世代への児童手当の延長支給を拡充し
4万円相当の渋Payポイントを付与します(資料4)
- 5 新たな「日本のまんなか しぶかわ応援大使」として
大相撲・二子山部屋の師匠 二子山雅高さんを委嘱します(資料5)

○次回開催予定

日時：令和5年9月8日(金) 午後1時～

場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
8月28日(月)	9:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:00	渋川市と(公社)被害者支援センターすてっぷぐんまとの支援業務の連携に関する協定締結式	市役所本庁舎	危機管理室
	終了後	市長定例記者会見	市役所本庁舎	政策戦略課
	終了後	渋川市まちづくり財団理事長記者会見	市役所本庁舎	DX・行政管理課
	19:00	新型コロナウイルス対応並びに新たな感染症発生時に向けての意見交換会	プレヴェール渋川	健康増進課
8月29日(火)	9:30	長寿者顕彰	市内	高齢者安心課
	18:00	北群馬しんきん会納涼懇親会	落合梁	秘書室
8月30日(水)	13:30	広域組合管理者査定	広域組合	広域組合
8月31日(木)	10:00	議会運営委員会	市役所本庁舎	議会事務局
	14:00	第23回しぶかわ能鑑賞会	市民会館	生涯学習課
	17:00	子持産業振興(株)取締役会	子持行政センター	農政課
9月1日(金)	9:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	政策戦略課
	14:30	第28回夢二忌俳句大会・第26回夢二俳句大賞表彰式	ホテル天坊	観光課
9月2日(土)	13:00	災害対策本部設置運営訓練(実動訓練)	市役所本庁舎	危機管理室
	18:00	みんなの夜の遊園地	渋川スカイランドパーク	DX・行政管理課
9月3日(日)				
9月4日(月)	10:00	群馬県道路協会による要望活動	国土交通省ほか	土木管理課

市 長 の 主 な 週 間 日 程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
9月4日(月)	10:00	群馬県道路協会による要望活動	国土交通省ほか	土木管理課
9月5日(火)	10:00	9月市議会定例会:開会、議案上程	議場	議会事務局
9月6日(水)	10:00	9月市議会定例会:議案上程	議場	議会事務局
9月7日(木)	10:00	総務市民常任委員会	市役所本庁舎	議会事務局
9月8日(金)	9:00	第18回渋川市老人クラブ連合会グラウンド・ゴルフ大会	坂東橋緑地公園自由広場	高齢者安心課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	政策戦略課
9月9日(土)				
9月10日(日)	14:00	渋川混声合唱団77周年定期演奏会	市民会館	生涯学習課
9月11日(月)	10:00	予算常任委員会	市役所本庁舎	議会事務局

「手話言語の国際デー」に合わせて 伊香保温泉石段だんだん広場等をブルーにライトアップします

渋川市が目指す共生社会の推進及び聴覚障害者への理解促進と手話言語の普及を目的に、9月23日の「手話言語の国際デー」に合わせて、全日本ろうあ連盟結成の地記念碑等をブルーにライトアップします。

また、石段だんだん広場においてブルーライトアップセレモニーを開催します。

1 「手話言語の国際デー」とは

2017年に国連の総会において、手話言語が音声言語と対等であることを認め、国際社会全体で手話言語についての意識を高めていくことを目的に採択されたものです。

その後、2022年に世界ろう連盟が「手話言語にブルーライトを当てよう」イベントを提唱しました。これに全日本ろうあ連盟も賛同し、全国各地でブルーライトアップを実施するようになりました。昨年度、群馬県内でも県庁舎などでブルーライトアップを実施しています。

2 概 要

9月23日の手話言語の国際デーに、全日本ろうあ連盟結成の地である伊香保地区において、当該連盟結成の地記念碑等のブルーライトアップを行います。

当日は、伊香保温泉石段だんだん広場において、日没（午後5時頃予定）に合わせてカウントダウンの後、イメージカラーのブルーライトで広場を一斉に彩ります。

3 内 容

（1）ライトアップ場所

①石段だんだん広場

※足下の安全確保のため、石段常設のライトは部分被覆とする予定です

②全日本ろうあ連盟結成の地記念碑（しぶかわ商工会伊香保支所西側）

③全日本聾唖連盟結成大会記念碑（ホテル木暮第一駐車場内）

（2）ライトアップ日時 9月23日（土・祝）午後5時～8時（予定）

（3）セレモニーの実施

当日午後4時30分から、石段だんだん広場において、渋川市「手話言語の国際デー」ブルーライトアップ実行委員会主催のブルーライトアップセレモニーを実施します。

4 主 催 者

渋川市「手話言語の国際デー」ブルーライトアップ実行委員会（後援：渋川市）

5 周知方法 広報しぶかわ 9 月 1 日号及びホームページに掲載します

6 記者会見出席者

- ・ 渋川市聴覚障害者福祉協会 会長 佐藤 正太郎 氏
- ・ 北毛地区手話通訳者協会 会長 八木 清 氏

7 その他

(1) 荒天の場合は中止とします。中止の情報は、渋川市聴覚障害者福祉協会公式フェイスブック (<https://www.facebook.com/shibukawadeaf>) でお知らせします。

(2) イベントを告知する動画を、渋川市公式YouTubeチャンネルで公開しています(右の2次元コードからアクセス)。



■問い合わせ先

福祉部 部長 山田 由里 (内線1200)

担当：地域包括ケア課 (電話0279-22-2359)

課長 西脇 正悟 (内線1210)

障害福祉係長 野村 昌孝 (内線1211)

資料2

渋川市役所本庁舎の駐車場で第1回公共空間等を活用した実証実験を実施します

まちなかのにぎわいづくりを目的とした公共空間活用の実証実験として、9月25日(月)～29日(金)に渋川市役所本庁舎駐車場の一部を利用して、キッチンカーやテントで飲食物の販売を行います。

1 概 要

渋川市は、令和3年11月に策定した「渋川駅周辺地域再生構想」に基づいて、市民や来街者が日常的に集い、憩える空間を創出することで、まちなか（都市機能誘導区域）に人を集めることを目的として、渋川駅周辺地域の公共空間等における、人や物の流れを検証する実証実験を行います。これまで民間主体で利用されていなかった公共空間等について、まずは渋川市が検証を行い、その公共空間のニーズや課題を把握した上で、民間主体による利活用を検討するものです。

第1回は、平日の渋川市役所本庁舎駐車場の一部を利用して、キッチンカーやテントで飲食物の販売を行い、利用者ニーズ、民間主体による事業化の課題等について検証します。

実証実験で実施するイベント等の主催は、公共空間だけでなくその周辺の空き地なども検討範囲に含めていることや、シキシマクラフトマーケット等において企画運営のノウハウのあることなどから、地域おこし協力隊の星野隼人隊員（空き家利活用推進分野）に協力してもらいます。

2 日 時 令和5年9月25日(月)～29日(金) 午前11時～午後6時

3 場 所 渋川市役所本庁舎駐車場の一部

4 出店内容 店舗数：14店舗（うち市内9店舗、市外5店舗）※5日間延べ30店舗

店舗名	拠点	ジャンル	出店日（9月）				
			25	26	27	28	29
焼き屋 鶏幸	市内	焼き鳥	●		●		●
マルフクストアー	市内	ホルモン	●	●	●	●	●
マルトミ商店	市外	サンドウィッチ	●				
キッチンテット	市内	サンドウィッチ	●			●	
モゴモゴ	市外	ヤンニョムチキン	●		●		
キッチンはらぺこ	市内	ハンバーガー		●		●	
とら屋	市内	ホルモン		●			
frutta fredda	市内	アップルパイ		●		●	
Sucre	市内	クレープ		●		●	●
Pizza Celeste	市外	ピザ		●			
べっぴんカフェ	市外	コーヒー		●	●	●	
鶴の米	市内	おにぎり			●	●	●
菓子の木工房BonoBono	市内	お菓子				●	
oimo cafe	市外	芋スイーツ					●

5 主 催

渋川市公共空間活用実行委員会

- ・代 表 星野 隼人さん（渋川市地域おこし協力隊）
- ・監 事 中嶋 直大さん（飲食店経営者）

6 周 知

広報しぶかわ9月15日号に掲載します。

7 第2回実証実験の予定

令和5年10月13日（金）と14日（土）に、渋川駅前広場で物販・イベントを実施します。

8 そ の 他

まちなかのにぎわいづくりを目的とした実証実験を、平日の市役所駐車場で実施するのは、渋川市が12市で初の試みとなります。

■問い合わせ先

建設交通部 部長 柴崎 憲一（内線4700）

担当：都市政策課（電話0279-22-2073）

課長 松田 忠義（内線4790）

計画係長 町田 淳子（内線4784）

第1回
公共空間等を活用した実証実験



2023.9.25~29

11:00 — 18:00

渋川市役所本庁舎駐車場



〔目的〕

渋川駅周辺地域再生構想に基づき、渋川駅周辺地域の公共空間等において、官民連携での新たな利活用により市民や来街者が日常的に集い、憩える空間を創出するため、公共空間等に対するニーズや課題の把握を目的とした実証実験を行います。

第1回 公共空間等を活用した実証実験

2023.9.25(月)～29(金) 11:00-18:00

渋川市役所本庁舎駐車場

美味しいもの・素敵なもの
たくさん集まります

25日

①焼き屋 鶏幸 ②マルフクストアー ③マルトミ商店 ④キッチンテット ⑤モゴモゴ

26日

①キッチン はらぺこ ②とら屋 ③frutta fredda
④Sucre ⑤Pizza Celeste ⑥マルフクストアー ⑦べっぴんカフェ

27日

①鶴の米 ②焼き屋 鶏幸 ③マルフクストアー ④べっぴんカフェ ⑤モゴモゴ

28日

①菓子の木工房BonoBono ②キッチン はらぺこ ③frutta fredda
④鶴の米 ⑤Sucre ⑥キッチンテット ⑦マルフクストアー ⑧べっぴんカフェ

29日

①oimo cafe ②鶴の米 ③Sucre ④マルフクストアー ⑤焼き屋 鶏幸

お問い合わせ先

〔主催〕 渋川市公共空間活用実行委員会

〔後援〕 渋川市

代表：星野 隼人（地域おこし協力隊）

TEL：090-8301-7875

渋川市役所都市政策課

TEL：0279-22-2073

悪天候の場合は中止になります。

最新情報はホームページにてお知らせいたします。



※出店情報は変更になる場合がございます

令和5年度 一般会計補正予算(第4号)案のフレーム

(千円)

歳 出	歳 入
1【拡】高校生世代への児童手当の延長 支給を拡充 19,000 高校生世代の子どもを養育する者に対し、令和5年12月に支給を予定している3万円分の渋Payポイントについて、物価高騰支援として1万円分を加算し、4万円分のポイントを支給	1 国庫支出金 258,350 (1) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 47,261 (2) 障害者自立支援給付費負担金 72,306 (3) 障害児施設給付費等負担金 54,207 (4) 出産・子育て応援交付金 16,676 (5) 都市構造再編集集中支援事業費補助金【財源振替】 67,900
2【新】生活困窮世帯の小中学生の学習環境を支援 12,900 物価高騰が長引く中、準要保護認定世帯の経済的負担を軽減することで児童生徒の学習環境を支援するため、対象世帯の保護者に対し、児童生徒1人当たり3万円を支給 ・支給対象者 小学校1～6年生、中学校1～3年生及び令和6年度に小学校に入学する児童の保護者	2 県支出金 73,287 (1) 障害者自立支援給付費負担金 36,153 (2) 障害児施設給付費等負担金 27,103 (3) 保育対策総合支援事業費補助金 1,561 (4) 保育所等における物価高騰対策支援事業補助金 4,049 (5) 出産・子育て応援交付金 4,169 (6) 農漁業災害対策事業補助金 252
3【新】民間保育所等の物価高騰対策を支援 8,100 物価高騰を乗り越える取り組みや経営基盤を強化する取り組みを行う民間施設に対して、取り組みに要する費用又は物価高騰により増加した運営経費の一部を補助 ・補助基準額 保育所・認定こども園 4,800円×児童数 放課後児童クラブ 1,000円×児童数	3 繰越金 87,679 前年度繰越金
4【新】酪農事業者の飼料価格高騰対策を実施 11,500 飼料価格の高止まりが続く中、増加する経営コストの価格転嫁が難しい酪農事業者の負担軽減を図るため、飼養する乳用牛1頭当たり1万円の支援金を交付	4 市債 49,100 (1) 道路整備事業債（合併特例事業） 113,600 (2) J R 渋川駅前広場整備事業債（合併特例事業）【財源振替】 △64,500
5【新】生活道路の緊急改善を実施 120,000 舗装の老朽化が進んでいる生活道路について、市民の安全確保及び利便性向上を図るため、緊急的に改修工事を実施 ・対象路線 市道南部幹線 外8路線	

6【新】教育・保育施設における使用済みおむつの施設処分に必要な設備を整備 2,902	
保護者等の負担軽減を図るために施設処分を行う使用済みおむつについて、処分までの間、施設において適切に保管するための保管庫の配備を支援	
7【拡】県指定天然記念物ヒメギフチョウの緊急保全対策を実施 1,298	
産卵数の急激な減少を受け、ヒメギフチョウの食草及び産卵場所のシカ等による食害を防止し、生息環境を保全するため、生息地内に獣害防止柵を設置	
8【新】渋川医療センターの歯科口腔外科の新設を支援 6,597	
渋川医療センターにおいて、歯科口腔外科の開設に当たり実施する病棟内の改修工事費の一部を負担	
9 その他 286,119	
(1)【新】降霜による被害農家支援 379	
(2)利用の増加等による増額補正	
障害者(児)サービス給付費 253,133	
出産・子育て応援ギフト 25,267	
ほか	
468,416	468,416

※計数整理により金額が変動する可能性があります。

補正前予算額 36,146,520千円



補正後予算額 36,614,936千円

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 伊勢 久美子(内線2410)

担当：財政課(電話0279-22-2414)

課長 荒井 啓充(内線2150)

財政係長 小野 篤史(内線2149)

高校生世代への児童手当の延長支給を拡充し 4万円相当の渋Payポイントを付与します

児童手当に加えて、中学校修了から成人までの切れ目のない支援と長引く物価高騰の影響などを踏まえ、高校生世代の子どもを養育する人に4万円相当の渋Payポイントを付与します。

1 概要

渋川市は、出生から中学校修了までの児童を対象とする児童手当に加えて、成人までの切れ目のない支援を継続するため、中学校修了後から成人までの高校生世代の子どもを養育する者に対して、高校生世代子育て応援金として4万円相当の渋Payポイントを付与します。

令和5年当初予算では、3万円相当を予定していましたが、長引く物価高騰の影響などを踏まえて、9月補正予算で1万円相当を上乗せし、合計4万円相当を付与するものです。

2 対象者

次の（１）及び（２）の両方に該当する人

- （１）高校生世代（平成17年4月2日～平成20年4月1日の間に出生）の子どもを養育する人
- （２）令和5年4月1日から10月1日（ポイント支給対象基準日）までの間、引き続き渋川市に住民登録がある人

- 3 支給ポイント 高校生世代の子ども1人につき4万ポイント（4万円相当）
（当初予算3万ポイント＋上乗せ分1万ポイント）

- 4 支給方法 アプリ型とカード型のいずれか希望する方法で支給

5 手続き

- （１）令和5年10月に対象者に送付する申請書に必要事項を記入のうえ返送
- （２）令和5年11月以降順次支給

- 6 ポイント使用期限 ポイント支給日から1年間

- 7 予算額 7,662万7千円
内訳：当初予算分＝5,762万7千円
9月補正予算分＝1,900万円

8 周知方法 「広報しぶかわ」、「しぶかわ子育て応援ナビ」へ掲載

9 その他

令和5年8月9日現在、県内他市で高校生世代の子どもを養育する人に対して同様の事業を行っている市はありません。

■問い合わせ先

育都推進部 部長 角田 義孝（内線1150）

担当：こども支援課（電話0279-22-2415）

課長 藤井 成行（内線1201）

子育て支援係長 永井 渉（内線1249）

新たな「日本のまんなか しぶかわ応援大使」として 大相撲・二子山部屋の師匠 二子山雅高さんを委嘱します

渋川市のブランド力の向上及びイメージアップを図ることを目的として設置する「日本のまんなか しぶかわ応援大使」に、大相撲・二子山部屋の師匠である二子山雅高さん（元大関 雅山）を、令和5年9月1日（金）付けで新たに委嘱します。

大使には、市の魅力や取り組みをSNS等を通じて発信していただくほか、市のイベントへの参加などに協力をいただきます。また、市は公式SNSで大使の活動に関する情報発信を行い、大使と市の双方での情報発信に取り組むことにより、市のプロモーションを推進していきます。

1 概 要

渋川市は、各分野で広く活躍している著名人や各種メディア・SNSを通じた情報発信力を持つ人などを「日本のまんなか しぶかわ応援大使」に委嘱しています。大使には、それぞれの活動の中で、市に関する情報発信をしていただくなど、本市のブランド力の向上やイメージアップに無報酬で協力いただいています。市における13人目の大使となります。

この度、大相撲・二子山部屋の師匠である二子山雅高さん（元大関 雅山）を、令和5年9月1日付けで新たに委嘱することになりました。

今後は、大使として二子山さんご自身の活動の中で、市の情報を発信していただくほか、市のイベントへの参加や講演会の講師などに協力していただきます。

2 新たな大使のプロフィール等

（1）プロフィール

氏 名：二子山 雅高さん（茨城県出身）
職 業：大相撲・二子山部屋の師匠
その他：X（旧Twitter）フォロワー4.8万人



（2）委嘱の理由

二子山雅高さんは、大相撲の元大関の雅山として活躍され、現在は、大相撲・二子山部屋の師匠として活動されており、令和元年に、市内赤城地区に二子山部屋の合宿所を設置したつなかりで本市と交流を行っています。

これまでに、二子山部屋の力士が市内の高齢者施設を慰問したり、子ども向けの相撲教室を開催したりするなど、市への貢献実績があり、対象者の大使就任により、その認知度を活かした渋川市のイメージアップや相撲を通じた市民との交流活動や地域活性化への貢献が見込めることから、令和5年9月1日付けで大使にすることになりました。

(3) 任期 令和5年9月1日(金)～令和6年3月31日(日)

※任期満了に当たり1年ごとに再任について確認・調整を行う予定です

3 大使に協力いただく内容

(1) 市のブランド力向上及びイメージアップを図ることを目的とする、各種SNSなどを活用した、本市の魅力や取り組みに関する情報発信

(2) 市や関係団体の依頼に基づくイベント参加や講演会の講師、PR動画への出演など、大使の特性を活かした取り組み

(3) 大使と市の双方での情報発信に取り組むことで、市のプロモーションを推進するため、大使自身の活動に関する情報提供

参考

日本のまんなか しぶかわ応援大使一覧（令和5年8月末現在）

(50音順)

	氏名	職業等
1	新井 敏弘さん	ラリードライバー
2	飯塚 健さん	映画監督・脚本家
3	一倉 宏さん	コピーライター
4	生方 ななえさん	ファッションモデル
5	渋谷 清彦さん	俳優
6	清水 博正さん	演歌歌手
7	下田 紗弥加さん	プロドリフトドライバー
8	謝 明達さん	(株)裕源代表取締役
9	保坂 修平さん	ジャズピアニスト
10	眞嶋 優さん	女優
11	森永 一衣さん	ソプラノ歌手
12	心奏 (らら) さん	ヴァイオリニスト・歌手

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 伊勢 久美子（内線2410）

担当：政策戦略課（電話0279-22-2182）

課長 鴻田 吉史（内線2420）

広報係長 熊迫 徳三（内線2416）